

事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 4月 日

事業所名 littleアリス

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	100%	0%	異年齢児と一緒に過ごしやすい環境作りを心掛けている	子どもたちが生活する中で広々と過ごしやすいように工夫している。
	2	職員の配置数は適切である	100%	0%	保育士・児童指導員等配置している	配置基準を順守している
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	100%	0%	バリアフリーではないが、カバー等を使用し、安全に過ごせるように心掛けている	建物の制限があるが出来る限りの配慮ができるように心掛けていく
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	100%	0%	プレイルームを併設し沢山動ける環境と落ち着いて楽しく過ごせる環境作りを心掛けている	整理整頓し広々とした空間作りを心掛けている
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	100%	0%	職員全体で話し合いの時間を設けている	都度話し合いを行い全体把握が出来るよう努めている
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	100%	0%	職員全体で話し合い、業務の改善に繋げている	職員間で改善していけるよう努めている。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	100%	0%	評価表の結果を踏まえ集計をとるだけではなく、スタッフ全員が振り返れるように公開している	事業所のホームページやSNSにて公開している
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	14%	86%		外部評価は行っていないが、アンケートや気になる部分の指摘等あれば伝達し改善するように心掛けている。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	100%	0%	日々の業務の中で必要な研修を定期的に行っている	外部研修や講師を招いて内部研修を行い資質向上に心掛けている・定期的に研修時間を確保している
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	100%	0%	保護者の方からしっかり聞き取りし必要な支援ができるように心掛けている	日頃より保護者の方と話しを行う機会をもち、その時にあった目標を一緒に考えさせていただいている
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	100%	0%	誰でも記入しやすいようにしている	情報が整理しやすく誰が見ても分かりやすく、定期的に見直すよう心掛けていく
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	100%	0%	職員全体で話し合い伝達し共有できるようにしている	児童発達支援ガイドラインを基に、日々の話し合いで計画書に反映できるよう心掛けていく
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	100%	0%	職員全体で話し合い、計画に沿った支援をしている	気づきや成長等職員間で話し合えるように心掛けていく
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	100%	0%	子どもたちの体調や様子に合わせたプログラムを考えている	日々話し合いを行うように心掛けていく
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	100%	0%	一人一人の体調や様子を観ながら支援している	新しい遊びや制作等を考え固定化しないように心掛けていく
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	100%	0%	状況に応じてプログラムを考えていけるように心掛けている	状況に応じて個人や集団で適切に関わっていけるように心掛けていく

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	100%	0%	一日の流れがスムーズに活動できるよう心掛けている	伝達等をしっかり行き適切に関わっていくように心掛けていく
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	100%	0%	その都度気になった事・困りごと等をスタッフ間で共有できるように心掛けている	伝達シートや記録等を通して共有できるように心掛けていく
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	100%	0%	些細な事も記録にしっかりと残り読み返した際分かりやすいように心掛けている	日々の記録が大切な事を職員全体が考え、より良い記録が出来るように心掛けていく
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	100%	0%	モニタリング作成時にはスタッフ間でも話し合い、必要な支援方法を組めるように心掛けている	必要に応じて、計画に反映できるように心掛けていく
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	100%	0%	職員全体で話し合い参加者を決めている	児童発達支援管理責任者だけではなく、児童に関わる職員の参加が出来るように心掛けていく
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	100%	0%	電話連絡等を行い連携できるようにしている	今後も連携できるように心掛けていく
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	0%	0%		現在利用していない為
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	0%	0%		現在利用していない為
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	100%	0%	担当者会議や利用開始時に保育園等と連携し情報共有できるように心掛けている	相談支援専門員を通して行っている
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	100%	0%	定期的に会議等を行っている	相談支援専門員を通して行っている
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	100%	0%	研修等積極的に参加している	研修後には職員全体に伝達できるように心掛けていく
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	86%	14%	園庭開放等の情報を頂き参加出来るようにしている	コロナ禍で園庭開放等に参加できていないが今後状況を観ながら検討していく
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	100%	0%	部会へ参加している	積極的に参加できるように心掛けていく
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	100%	0%	お迎え時などにその日の様子を都度伝えられるように心掛けている	状況や課題等を送迎時にお伝えできるように心掛けていく
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	100%	0%	市で開催されているペアレント・トレーニング等必要としている保護者の方への情報提供を行ったり外部講師を招き研修等を行っている	外部研修や講師を招いての内部研修を行い資質向上に心掛けていく
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	100%	0%	契約時に十分な時間を頂き説明している	今後とも十分な説明ができるように心掛けていく
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	100%	0%	児童発達支援計画書を作成した時に、内容について説明している	定期的にガイドラインの見直しを行うように心掛けていく

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	100%	0%	就学・進学に向け保護者や児童の悩み、今後の方向性について等定期的に話をできる場を設けるように心掛けている	相談や悩み事を一緒に考えていけるように心掛けていく
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	100%	0%	事前に保護者の方から話したい内容をアンケート等で確認し、相談し合える場を設けている	書面や口頭にて周知できるように心掛けていく
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	100%	0%	相談があれば迅速に対応できるように心掛けている	今後も対応できるように心掛けていく
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	100%	0%	書面やSNSで発信している	今後も周知してもらえるように心掛けていく
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	100%	0%	職員全体に書面・口頭にて周知している	個人情報の取り扱いや大切さ等、引き続き注意できるように心掛けていく
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	100%	0%	連絡帳を作成し、送迎時にお伝えできるように心掛けている	必要に応じ文章にルビを入れる等の配慮できるように心掛けていく
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	71%	29%	防災訓練等地域住民の方と一緒にやっている	事業所の行事等周辺住民の方へ発信できるように努める
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	100%	0%	令和6年度より業務計画に向けた計画等の策定や研修の実施・訓練の実施等が義務化となる為、業務継続ガイドラインを作成中	定期的な見直しを行い、必要に応じて変更等を行い周知していけるように心掛けていく
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	100%	0%	半年に1度物品の確認・点検・見直し等心掛けている	物品の確認や経路の見直しに心掛けていく
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	100%	0%	スタッフ間で児童の健康状態・服薬・アレルギー等日々情報交換できるように心掛けている	職員全体に周知していきよう心掛けていく
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	71%	29%	アレルギーの診断を受けている児童に対しては席を離し、飲食児慎重に対応するよう心掛けている	薬情等のコピーを頂き職員全体に周知できるように心掛けていく
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	100%	0%	スタッフ間でのヒヤリハットの事例が増え、話し合いができています	今後も引き続き周知・伝達できるように心掛けていく
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	100%	0%	積極的に開催されている研修に参加できるように心掛けている	外部講師を招き研修を行い周知・伝達できるように心掛けていく
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	86%	14%	身体拘束の内容を踏まえた研修等を行い周知できるように心掛けている	手順や記録等を含めて周知・伝達できるように心掛けていく

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6年 4月 日

事業所名 littleアリス 保護者等数(児童数) 21人 回収数 21 割合 100 %

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	90%	0%	0%	10%		
	2 職員の配置数や専門性は適切である	95%	5%	0%	0%		
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	90%	0%	0%	10%		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	100%	0%	0%	0%		
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	95%	0%	0%	5%		
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	86%	0%	0%	14%		
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	90%	5%	0%	5%		
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	81%	5%	0%	14%		
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	67%	10%	5%	18%	入所したばかりでまだよくわかりません	コロナ禍で自粛しておりましたが、今後は保育所や幼稚園等の運動会や園庭開放に参加できるように努めます
適切な支援の提供	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	100%	0%	0%	0%		
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	95%	0%	0%	5%		
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われている	80%	5%	10%	5%		
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	90%	5%	0%	5%		
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	90%	5%	5%	0%		
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	67%	10%	0%	23%	入所したばかりでまだよくわかりません	今後も定期的に参観や保護者会等行っていくます
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されている	95%	5%	0%	0%		

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	90%	5%	0%	5%		
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されている	71%	19%	5%	5%	都度連絡帳でも伝えて下さっていますが、ホームページやSNS等で情報や行事予定等が見れると有難いです。	SNS等を使い工夫していけるように努めていきます。
	19	個人情報の取扱いに十分注意されている	95%	0%	0%	5%		
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されている	80%	5%	5%	10%		
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	62%	5%	0%	33%		
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしている	90%	10%	0%	0%	通い始めたばかりなので行き渋りは多少ありますが、問題なさそう。いつもアリスでの事を嬉しそうに教えてくれます。	今後も楽しんで通所してもらえるように努めます
	23	事業所の支援に満足している	100%	0%	0%	0%		

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。